

名古屋市初登場※¹となる三井不動産レジデンシャル「パークタワー」シリーズ 「パークタワー栄」 2026年5月16日（土）よりコンセプトルームの事前案内会を開始

本物件の特長

1. 名古屋の中心として発展してきた「本町通」に面し、歴史・文化・緑が交差する象徴的立地。
2. 都心を一望し、緑の潤いと空への開放感に包まれる圧巻の眺望。
3. デザイン監修に星野裕明氏（ホシノアーキテクト）を起用。日本の美意識、「着物」を纏うかのようなタワーデザイン。
4. 角住戸比率約88%の開放感とオーナーズスタイリングで唯一無二の住空間を実現。

三井不動産レジデンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：嘉村 徹、以下「当社」）は、愛知県名古屋市中区栄二丁目に誕生する分譲マンション、「パークタワー栄」（以下、「本物件」）のコンセプトルーム事前案内会を2026年5月16日（土）より「栄レジデンシャルサロン」（所在：名古屋市中区栄2丁目15番21号）にて開始いたします。

昨今、名古屋市中区の栄エリアでは、大規模な再開発が進行し、都市機能の強化が図られています。こうした再開発の進展に伴い、当社の「パークタワー」シリーズが、名古屋エリアに初進出します。本物件は、都心でありながら三方を道路に接する開放的な立地に加え、世界最大級のプラネタリウムを持つ科学館や美術館を擁する白川公園に近接した、恵まれたロケーションです。地上24階建、総戸数95戸の免震タワーレジデンスであり、開放的で自然環境に恵まれた立地を最大限活かすため、角住戸比率約88%と多くの住戸が二面以上の開口部を設け、眺望と採光に優れた空間を実現しています。2026年1月のホームページ開設以降、これまで500組を超えるお問い合わせをいただいております。また、第1期の販売開始は2026年7月上旬を予定しております。

今後も、三井不動産レジデンシャルの全住宅事業のブランドコンセプトである「Life-styling × 経年優化」のもと、多様化するライフスタイルに応える商品・サービスを提供するとともに、安全・安心で快適に暮らせる街づくりを推進し、持続可能な社会の実現・SDGsへ貢献してまいります。



外観完成予想 CG

※1 三井不動産レジデンシャルのマンションブランド「パークタワー」シリーズにおいて、本物件は名古屋市内で初の供給となります。（自社調べ）

1.名古屋の中心として発展してきた「本町通」に面し、歴史・文化・緑が交差する象徴的な立地

本物件は「時を纏い、街に見晴らす象徴の塔」をコンセプトに掲げています。計画地である名古屋市中区栄二丁目は、江戸時代から名だたる商店が立ち並び、商業の中心として発展してきた「本町通」沿いの由緒ある地です。現在では、周辺に老舗百貨店や大規模商業施設が徒歩圏内に集積する一方で、世界最大級のプラネタリウムを持つ名古屋市科学館や名古屋市美術館を擁する緑豊かな白川公園に近接しており、文化や自然の潤いも享受できる都心の利便性と豊かな自然を両立した稀有な環境です。



栄二丁目エリア概念図

2. 都心を一望し、緑の潤いと空への開放感に包まれる圧巻の眺望

本物件は、都心に位置しながらも三方が道路に接するという開放的な立地に誕生します。周囲に建物が迫りにくく、空間が確保されているため、都心の街並みや空の広がりを感じられる開放的な眺望をご体感いただけます。

南西方向には白川公園の豊かな緑が広がり、都心にありながら自然を身近に感じられる景観が広がります。北東方向は「栄グランドビジョン」のもと、進化を遂げてきた栄の街並みを眺めるダイナミック眺望を楽しめることが出来るなど、栄エリアの都市機能と白川公園の緑を身近に享受できる立地において、開放感と落ち着きを備えた住環境を提供します。



3.デザイン監修に星野裕明氏（ホシノアーキテクト）を起用。日本の美意識「着物」を纏うかのようなタワーデザイン

東京を拠点に国際的活動を行う建築設計事務所ホシノアーキテクトがデザインを担当。呉服の街、「栄」の美意識を受け継ぐシンボリックな意匠を追求。歴史と現代が融合し新しい時代で生活していく様をデザインで表現。彫刻的な美しさを魅せながら、着物が織りなす美意識を内包することにこだわった邸宅です。



ホシノアーキテクト代表取締役/
ホブキンスアーキテクト日本代表
星野 裕明



外観完成予想 CG



エントランス完成予想 CG

4.角住戸比率約 88%の開放感とオーナーズスタイリングで唯一無二の住空間を創出

開放的な立地環境を活かせるよう、角住戸比率約 88%という贅沢なプランニングを実現しました。コーナーサッシの採用により開放感と優れた採光に配慮するとともに、リビング・ダイニングには折り上げ天井や天井カセットエアコン（一部住戸）を備えるなど、スタイリッシュでデザイン性の高い空間に仕上げています。

リビング・ダイニングの天井高は約 2,650mm^{※2}（折り上げ部含む/一部住戸除く）を確保。一般的な住戸と比べて高い天井高が、縦方向の開放感を生み、広々とした面積と相まって住まいの質を一段と高めます。また、平均面積約 76 m²というゆとりある広さ、間取りは 1LDK～3LDK までと、多様なライフスタイルに応えるプランバリエーションを展開しています。

更には、床材・建具・キッチンのカラーセレクトなど細部までこだわりを反映できる「オーナーズスタイリング」により、唯一無二の住まいを創り上げることができます。

構造面においては「免震構造」を採用。地震に対する安心感を追求しながら、柱・梁の太さを低減でき、ゆとりの住空間を実現できるメリットがあります。



L-155M タイプ室内完成予想 CG



コンセプトルーム（2026年4月撮影）

※2 1LDK は約 2,400mm、最上階は約 2,750mm（折り上げ部含む）

■パークタワー栄 物件概要

| | |
|---------|--|
| 所在地 | 愛知県名古屋市中区栄二丁目 1403 番(地番) |
| 交通 | 名古屋市営地下鉄東山線・名城線「栄」駅 徒歩 10 分、 名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅 徒歩 8 分、 名古屋市営地下鉄名城線「矢場町」駅 徒歩 9 分 |
| 総戸数 | 95 戸 |
| 敷地面積 | 1,121.15 m ² |
| 構造・階数 | 鉄筋コンクリート造地上 24 階建 |
| 専有面積 | 50.01 m ² ～161.43 m ² (1LDK～3LDK) |
| 竣工予定 | 2028 年 11 月下旬竣工予定 |
| 入居時期 | 2029 年 1 月下旬入居予定 |
| 事業主・売主 | 三井不動産レジデンシャル株式会社 |
| 設計・監理施工 | 矢作建設工業株式会社一級建築士事務所 |
| 施工 | 矢作建設工業株式会社 |
| 販売予定時期 | 2026 年 7 月上旬 |
| HP | https://www.31sumai.com/mfr/J2103/ |

■「栄レジデンシャルサロン」について

「栄レジデンシャルサロン」は「パークタワー栄」ならびに今後中部エリアにて分譲する新築分譲マンションの販売拠点として新たに誕生しました。「Dynamic View LED」による眺望体験、「コンセプトルーム」での空間体験のほか、7 つある各商談ルーム内には、55 型の大型モニターを設置し、VR にて建物の外観及び内観をリアルに確認することが出来ます。



「栄レジデンシャルサロン」外観（2026 年 4 月撮影）



「栄レジデンシャルサロン」内観（2026 年 4 月撮影）



Dynamic View LED（2026 年 4 月撮影）



コンセプトルーム（2026 年 4 月撮影）

<栄レジデンシャルサロン概要>

- ・住所 / 名古屋市栄二丁目 15 番 21 号
- ・交通 / 名古屋市営地下鉄東山線・名城線「栄」駅 徒歩 13 分、
名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅 徒歩 11 分、
名古屋市営地下鉄名城線「矢場町」駅 徒歩 8 分
- ・営業時間 / 10:00~17:00
- ・定休日 / 火・水・木曜日
- ・フリーダイヤル / 0120-321-468

■ 位置図



..... 徒歩ルート

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

■三井不動産レジデンシャル「カーボンニュートラルデザイン推進計画」について

https://www.mfr.co.jp/content/dam/mfrcojp/company/news/2022/0315_01.pdf

すまいの高性能・高耐久化による省エネルギーの実現や、再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、ご入居後の暮らしにおいても、楽しみながら省エネルギー行動等の環境貢献に取り組んでいただけるようなサービスの提供を推進し、すまいとくらしの両面からカーボンニュートラルの実現を目指していきます。